

劍第一六一二八号

平成二十八年十月九日 日曜日

会場 八王子市役所・浅川河川敷 協力 八王子市合気道連盟・武道振興會

十時半 劍之道演武会(古武道・合気道)

十三時半 流鏑馬安全祈願祭(八幡神社・元八王子)

十四時半 八王子流鏑馬並鹿嶋流馬上武芸

十五時半 和駒体験乗馬会 小学生三学年以下無料

小学生四学年以上五百円

八王子市市制百周年プレ記念事業

# 劍之道

鹿島神傳直心影流

無雙直傳英信流

鹿島流斬法術

『日本書紀』には「多知加伎」「多知宇知」。刀劍をとつて戦

う意味で「撃刀」と訓じられる。平安鎌倉期には「太刀打」、室

町期には「兵法」と呼ばれ、江戸期には「劍術」「劍法」「刀法」

という表現が使われた。明治期には「撃劍」、大正期になって初めて

劍道と呼ばれ、劍を用いる劍術は全て「劍道」という名称に統一された。

古流劍術も居合術も斬法術も竹刀を用いる劍術も皆、劍之道である。真

劍を以つて定められた武技を通じ、身体を練磨し、技術の錬達を計り、武

徳修養に努め、礼讓慈愛に富む質実剛健の精神を作興し、国家社会に貢献し

得る立派な人材を育成する即ち武之道を通じての処世の修養である。真劍を用

いた礼法を学ぶには最高の修行法である劍之道は日本の文化遺産である。二千年

の間、日本民族が武心で磨いてきた日本刀は日本人の宝である。劍は日之本を照らす。



抜刀道斬法術 鹿島流の理合を基に刃筋を合わせて斬る

奉納演武 一般社団法人 武道振興會 谷田部純撮影

THE TRADITIONAL SWORDSMANSHIP IN HACHIOJI CITY, TOKYO  
STARTING AT 10:30 AM ON OCT. 9th, 2016